

中国地域カーボンニュートラル推進協議会 2023 年度活動計画

6月21日(水)、広島市内において、リアル・オンライン併用により、中国地域カーボンニュートラル(CN)推進協議会を開催(会場 70名、オンライン 100名)し、協議会ならびに CN 電力推進部会の 2022 年度活動実績・2023 年度活動計画の報告を行いました。また、新たに CN 燃料推進部会を設立し、部会員募集を案内しました。



以下において、協議会、専門部会における 2023 年度活動計画を中心に紹介します。

1. 中国地域 CN 推進協議会

(1) 政府等への要望

CN 電力推進部会における議論を踏まえ、再生可能エネルギー拡大に関わる規制緩和等の具体的事項に関して、提言書として取りまとめて政府等に要望。

(2) 国内および海外の最新動向セミナーを開催

国内動向の例：水素基本戦略、合成燃料、再生可能エネルギー(洋上風力)など。
海外動向の例：データ流通基盤(ガイア X、カテナ X)、CCS、CCUS など。

(3) オンライン・マッチング・イベントの充実

会員企業が保有する CN 関連のシーズを幅広く浸透させることを目的として、シーズ企業紹介 HP に掲載している企業によるオンライン・プレゼンテーションを開催。

(4) シーズ企業紹介 HP の充実

HP への掲載企業の追加・更新に加え、(3)のアーカイブ動画を掲載。

(5) 活動スケジュール

| 項目 | 2023年 4～6月 | 7～9月 | 10～12月 | 2024年 1～3月 |
|----------|----------------|---------------------------------|---|------------------------------|
| 政府等への要望 | 要望書 取りまとめ | 政府機関等 との調整など | ◆ 中経連総括要望への反映 | |
| 推進協議会 | ★ 6/21 協議会 | | | |
| 情報発信・啓発 | ★ 6/21 セミナー | | ★ 国内最新動向 セミナー | ★ 海外最新動向 セミナー |
| 低炭素化実装促進 | ◆ | ★ オンライン・ マッチング・ イベント準備 | ★ ★ ★ シーズ紹介HP掲載企業による オンライン・マッチング・イベント | ★ ◆ シーズ企業 紹介HP追加・更新 |

2. CN 電力推進部会

2022 年度は、テーマ別に 9 つの分科会を設置し、課題整理と提言を実施。

2023 年度は、分科会毎のロードマップに沿って、

- ・ FS 検討およびモデル事業検討(実行フェーズ活動)支援、事業検討準備活動支援
- ・ 実行フェーズ活動における課題(具体的な要望)の吸い上げ
- ・ 実行フェーズ活動の課題解決のため、部会メンバーへ協力を要請
- ・ 実行フェーズの課題を公的支援制度分科会を通じ、部会として国や自治体へ要請などの活動を実施予定。

3. CN 燃料推進部会

(1)設立の背景

中国地方は、素材産業や化学産業を中心としたコンビナートが集積するとともに、大きな自家発電設備を備える企業も多くあり、温室効果ガスの排出を実質ゼロにする 2050 年 CN 化に向けた燃料転換が課題となっています。

この CN 燃料転換を進めるためには、製造から運搬、貯蔵、需要まで幅広いサプライチェーンの再構築が求められており、地域の幅広い方々の連携が必要です。

このため、中国地域カーボンニュートラル推進協議会は、化石燃料に代わる燃料の水素・アンモニア・合成メタン (e-methane) などについて、安定的なサプライチェーンの確立に向けて、地域内の産業界および行政等が連携して取り組んでいくため、CN 燃料推進部会を設立しました。

(2)活動方針

地域の各事業体に CN 燃料の選択肢を示すとともに、効率的かつ効果的に CN 燃料を届けるサプライチェーン構築に向け、

- ① 燃料転換に関心のある企業が、連携・協議するための場を提供
- ② 燃料転換の促進に向け、制度変更や規制緩和および支援策を整理し提言

(3)検討のスコープ

- ・ 事業所に係る発電・発熱設備の燃料
- ・ ロジスティクスに係るモビリティ燃料
- ・ 製造～供給～需要までサプライチェーン全体

(4)検討体制

- ・ 部会長 中国経済連合会副会長 田村興造(広島ガス(株)代表取締役会長)
(事務局:中国経済連合会)
- ・ 分科会 部会参加会員の関心テーマに応じた分科会方式による検討
(分科会主導企業:中国電力(株)、広島ガス(株)、マツダ(株))

(5)活動スケジュール (予定)

- ・ 2023 年 12 月 中間報告(各分科会における課題整理)
- ・ 2024 年 6 月 政策要望の整理・提言

以 上